

Fujitsu Server PRIMEQUEST 3000シリーズ Windows Server 2022 留意事項（本体）

本資料は、PRIMEQUEST 3000シリーズ本体における、Windows Server 2022 利用時の留意事項を記載したものです。
オプション・周辺機器の動作確認情報および留意事項については、以下のページを確認してください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/3000/os/windows/>

留意事項 番号	対象機器	留意事項
H1	PRIMEQUEST 3400S2 Lite 3400S2 3400E2 3400L2 3800E2 3800L2	PRIMEQUESTは、Windows Server 2016からの新機能である「記憶域スペースダイレクト」をサポートしていません。
H2	PRIMEQUEST 3400S2 Lite 3400S2 3400E2 3400L2 3800E2 3800L2	起動時にWindowsのイベントログに以下のエラーが記録される場合があります。 ログの名前：System ソース：Application Popup イベントID：56 イベントログ内容：ドライバー PCI は、子デバイス（xxx）に無効な ID を返しました。 このイベントログが記録されたことによる動作上の問題はありません。
H3	PRIMEQUEST 3400S2 Lite 3400S2 3400E2 3400L2 3800E2 3800L2	Switch Embedded Teaming (SET) とVirtual Machine Queue (VMQ) は同時に利用できません。 解決手段： SETを同時に利用する場合、Virtual Machine Multiple Queues (VMMQ) を選択してください。 ※VMMQが有効の場合、VMQを明示的に無効にする必要はありません。